



R1GP

参加の手引き

2015年12月21日 更新

はじめに

この大会は、超気軽に参加できるレンタルカートレースです。

「超気軽」と言ったものの、各自が独自のルールで走行したりするととても危険であり、気持ち良く走行できません。そのような危険性を出来るだけ避けるためにこのルールブックで皆がある一定の方向を向いて安全なレースを展開できるようにしたいと思います。

参加資格

- 1) 身長 145 センチ以上であること
- 2) 年齢 20 歳以上であること
- 3) 長袖、長ズボン、運動靴、ヘルメット、グローブ（ヘルメットとグローブは無料貸出品あり）

費用

- 1) 参加料金=9,000 円ポッキリ！
- 2) 車両破損の際は別途修理代金がかかります。
- 3) 入場の際し入場料金 1,000 円が別途必要です。（FISCO ライセンス保有者は無料）

賞典

上位 3 名には富士スピードウェイの“公式メダル”を贈呈

レース形式

- 1) レース 1
3分計測のスーパーラップです。
時間内にベストを尽くしタイムをたたき出してください。この結果がレース 2 のグリッドになります。
参加人数が多い場合はグリッド順位を基準とし公正なグループに分かれます。
- 2) レース 2, 3, 4
ローリングスタートによる“本格的っぽい雰囲気”の 7 周スプリントレースです。
グリッドは前レースの結果に準じます。
最終結果はレース 2, 3, 4 の合算で決定します。またグループに分かれている際は、更に全グループの合算により決定します。
合算とは、チェッカーを受ける通過タイムと、その時の順位(周回数)で決定するため最後の最後まで全力での走行が要求されると共に、非常にフェアで健全な順位確定方法となります。

ルール

1) 車両(レンタルカート)

車両はヤマハFK5、同時走行台数は7,8台です。

レース1=くじ引きにより車両を決定。

レース2,3,4=1号車から順にグリッドに配置します。ドライバーが車両を選ぶことはできません。(例:1号車はポールポジション、2号車はセカンド、3号車はサード・・・)

2) スターティンググリッドの決定

レース1=くじ引きにより出走順序を決定。

レース2,3,4=前レースの結果順にグリッドを決定。

3) ペナルティの種類

危険行為(故意に衝突やプッシングなど)=失格

縁石乗り上げ(下図)、ショートカット=ドライブスルー



4) 黄色旗が振られた場合は、「前方に危険あり!」と判断し「**追い越し禁止**」で障害物を通過するまで安全な速度を維持してください。
障害物を通過した段階よりレース走行に戻ります。

5) 何らかの理由によりコース内が「危険」と判断した場合は、赤旗でレースを中断します。赤旗を確認したらピットインしてください。

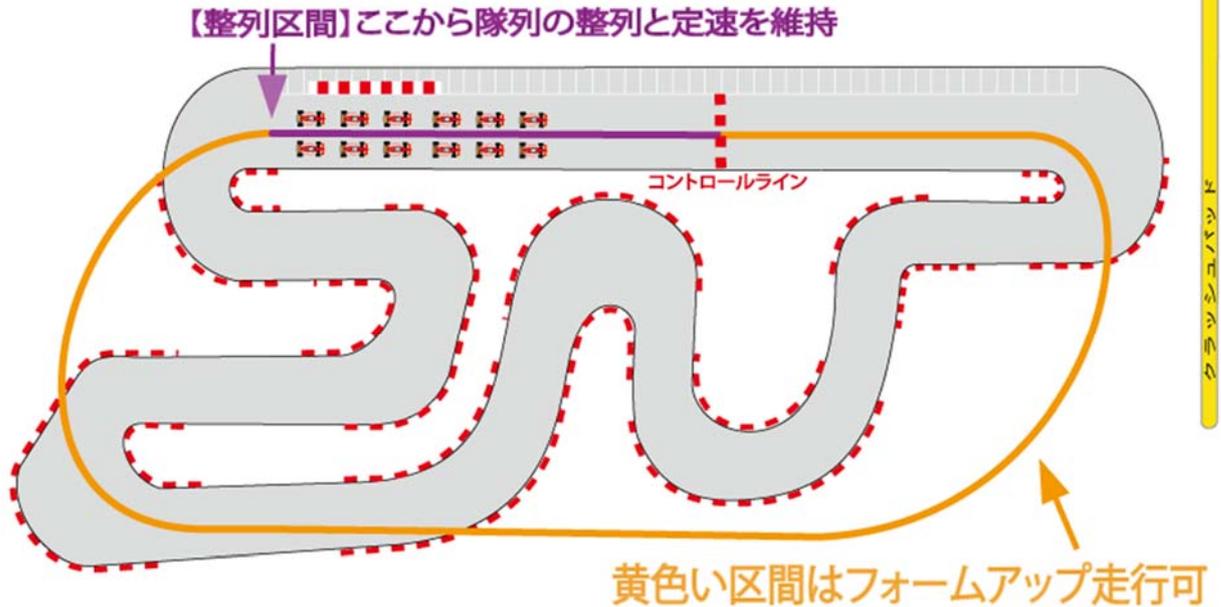
6) チェッカーフラッグが降られたらレースが終了します。

7) ローリングスタートの方法

[次ページに続く・・・](#)

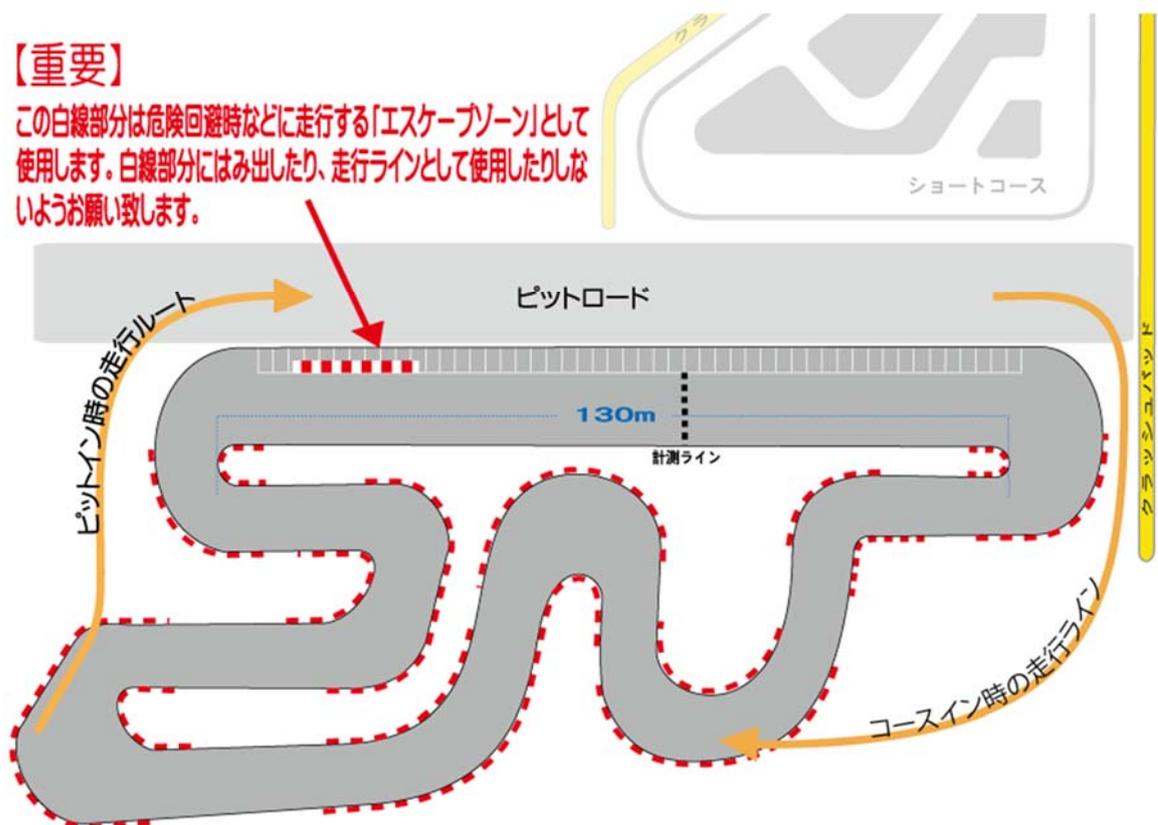
ローリング走行の方法(カート)

- ① ポールポジション(PP)は右側
- ② 整列区間は“美しい隊列”を組むこと(隊列が整っていないとレースがスタートできない)
- ③ 整列区間はスターティングフラッグが降られるまで定速を維持(加減速厳禁!)
- ④ 隊列を離脱してしまった場合は最後尾へ移動、または速やかにピットイン



レースのスタート合図は、日章旗が降られた瞬間よりレースがスタートします。振られるまではローリングを維持しなければなりません。
 なおローリングラップはレース周回にカウントされません。

コース図



施設全体図

